

# 「右クリックで Google !」 ユーザーズ・マニュアル (Ver. 1.20)

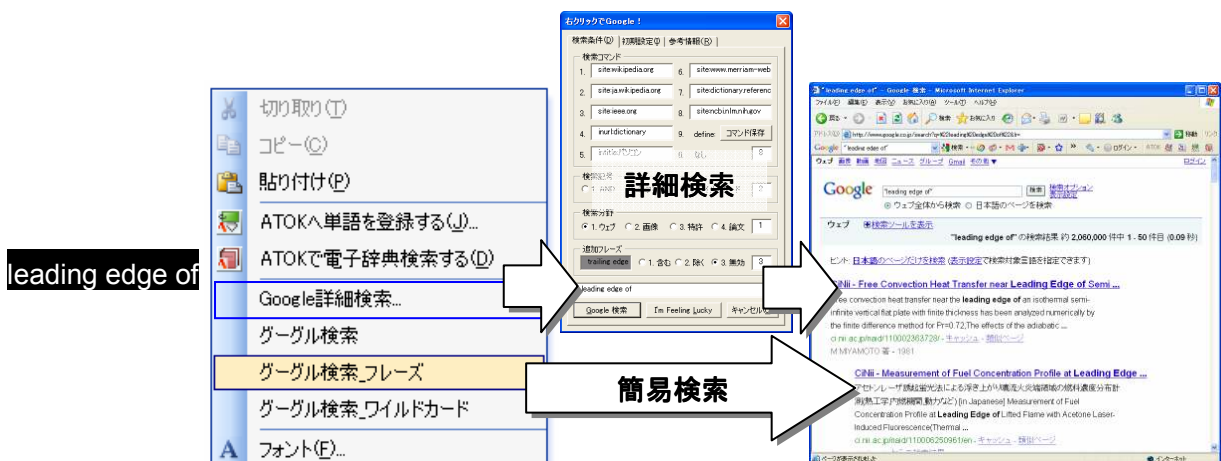
みんなのワードマクロ 新田順也

## このソフトでできること

ワードを日常的に使い、Google で調べものをする人が多い方、とくに様々な分野の専門的な調べものをする方（ライター、翻訳者など）向けのソフトウェアです。

ワード文書を作成中に、Google（グーグル）の検索オプションを用いた特殊な検索を「右クリック」で簡単に実行できます。

Google 検索を調べ物に使うテクニックについては、このマニュアルでは説明しておりません。詳しくは、安藤進さんの「ちょっと検索！翻訳に役立つ Google 表現検索テクニック」や「Google に聞け！英語の疑問を瞬時に解決」などをご覧ください。



ワード上で文字を選択して右クリック → Google の検索結果が表示されます。

図 1 「右クリックで Google !」の概要

## 目次

1. 準備	P. 2
2. プログラムの使い方	P. 3
3. 簡易検索の説明	P. 4
4. 詳細検索の説明	P. 7
5. 便利な使い方	P. 16
6. その他の関連情報	P. 20

## 1. 準備

### (1) マクロテンプレートのインストール

本ソフト「右クリックで Google !」のプログラムが含まれるマクロテンプレート（ファイル名：mwm\_googlesearch.dot）を、**スタートアップフォルダ**に保存（インストール）します。

インストール方法は、同封の

- ・PDF 文書（ファイル名：はじめに.pdf）

をご覧ください。マクロテンプレート文書が自動インストール用ソフトになっています。

### (2) インストール完了の確認方法

インストールが完了すると、ツールバーに図 2 のようなボタンが表示されます。これは、「Google 詳細検索」（説明は後述）を実行するためのボタンです。

また、マウスのポインターをワード文書上で右クリックをすると、図 3 のように Google 検索用のメニューが 4 つ表示されます。

(1) の操作の後で図 2 のボタンや図 3 のメニューが表示されない場合には、ワードを起動し直してください。

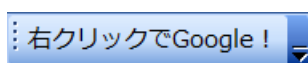


図 2 ツールバーに表示されるボタン

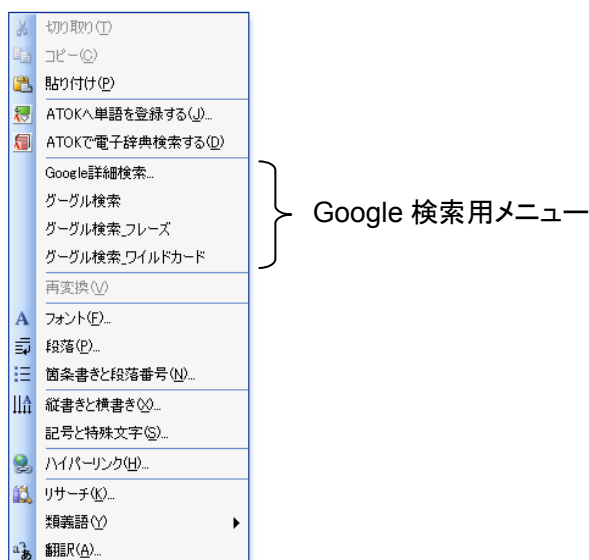


図 3 右クリックで表示されるメニュー例

## 2. プログラムの使い方

ワードの文書にて、右クリックで表示されたメニューを選択してプログラムを実行します。

プログラムの種類は大きく分けて（１）簡易検索と（２）詳細検索との二つがあります。また、簡易検索には、３種類の検索方法がありますので、表 1 に示すとおり合計４つのプログラムが用意されています。

いずれを実行した場合でも、Google での検索結果がインターネットブラウザ（インターネットエクスプローラやクロームなど）で表示されます。

種類	検索方法	プログラム名称
(1) 簡易検索	AND検索	「Google検索」
	フレーズ検索	「Google検索_フレーズ」
	ワイルドカード検索	「Google検索_ワイルドカード」
(2) 詳細検索	条件の絞込み検索	「Google 詳細検索」

表 1 検索の種類と対応するプログラム

### (1) 簡易検索の検索結果が表示されるまでの流れ

図 4 のとおり、右クリックでプログラムを実行すると検索結果が表示されます。

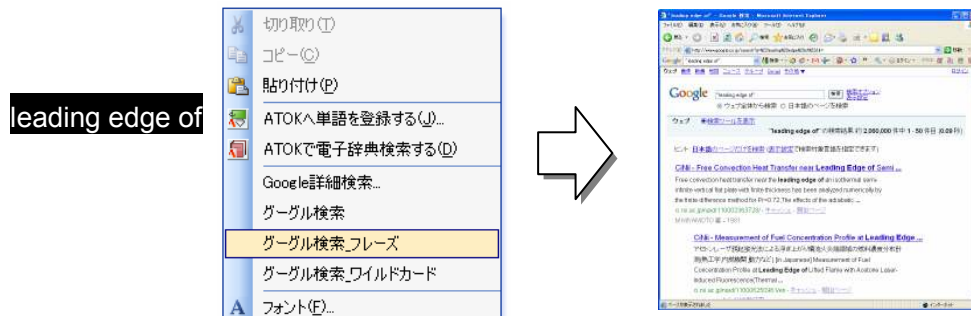


図 4 簡易検索の流れ

### (2) 詳細検索の検索結果が表示されるまでの流れ

図 5 のとおり、右クリックで起動した画面にて検索条件を設定後に、検索結果が表示されます。

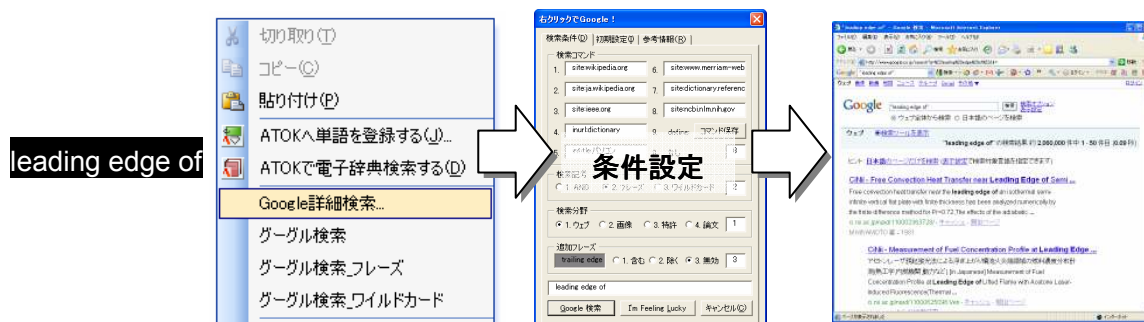


図 5 詳細検索の流れ

### 3. 簡易検索の説明

上述のとおり、「Google 簡易検索」は、①AND検索、②フレーズ検索、および③ワイルドカード検索の3種類あります。

①AND検索：「グーグル検索」

図6のとおり、右クリックをしてプログラムを実行します。

図7のとおり、「AND検索」の検索結果として5,180万件がヒットしました。

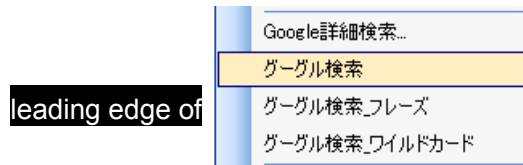


図6 選択された文字列に対して「グーグル検索」の実行



図7 AND検索の結果

②フレーズ検索 : 「グーグル検索\_フレーズ」

図 8 のとおり、右クリックをしてフレーズ検索を実行します。

図 9 のとおり、「フレーズ検索」の検索結果として 206 万件がヒットしました。

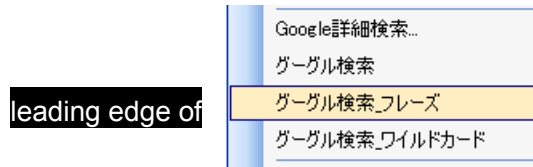


図 8 選択された文字列に対して「グーグル検索\_フレーズ」の実行

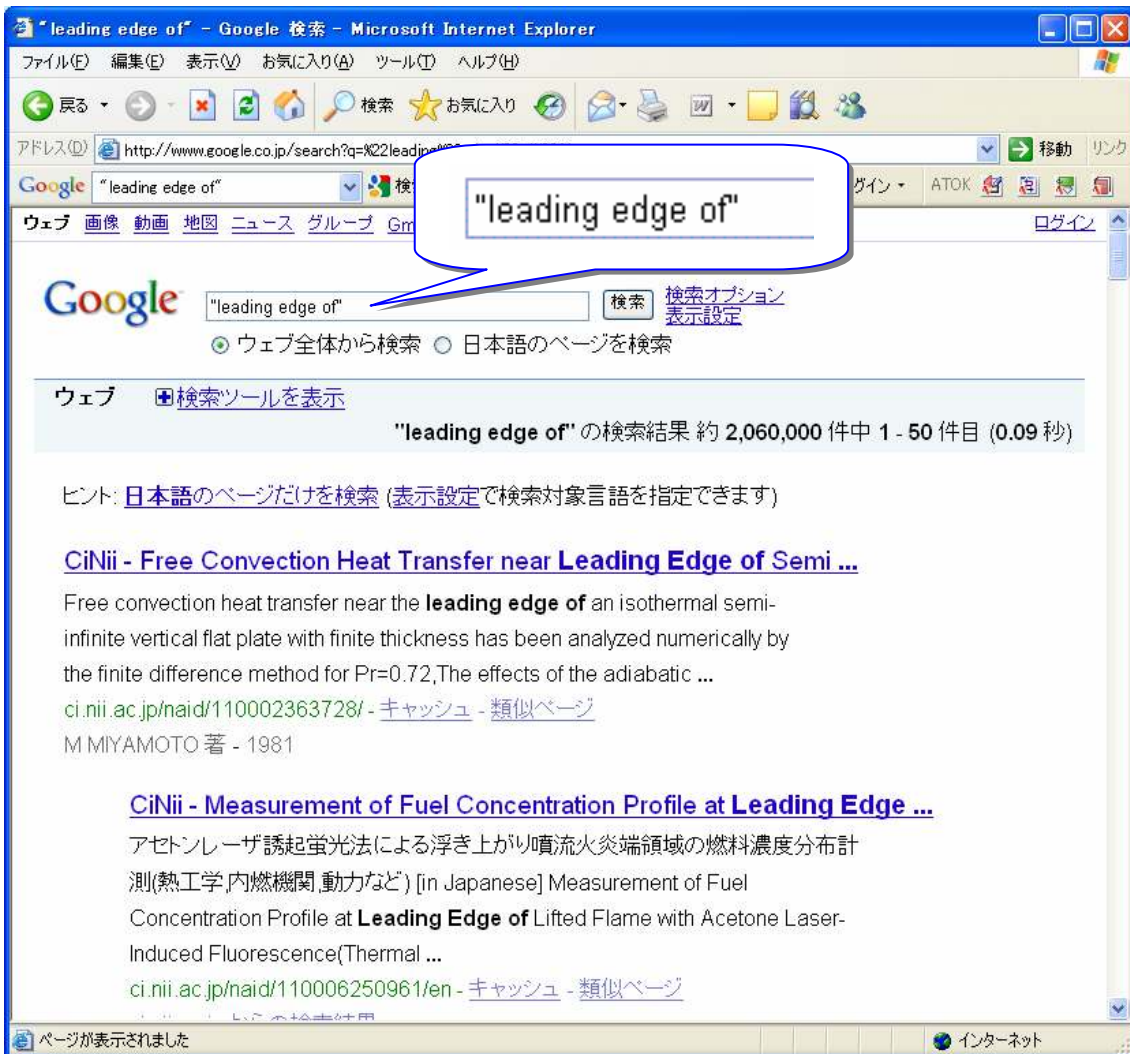


図 9 フレーズ検索の結果



### ③ワイルドカード検索：「グーグル検索\_ワイルドカード」

図 10 のとおり、右クリックをしてワイルドカード検索を実行します。

選択した文字中の半角・全角のスペースが、それぞれアスタリスク（\*）に置換されて、ワイルドカード検索の条件を作ります。

図 11 のとおり、「ワイルドカード検索」の検索結果として 275 万件がヒットしました。

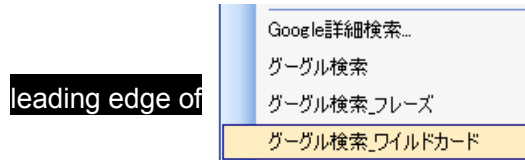


図 10 選択された文字列に対して「グーグル検索\_ワイルドカード」の実行

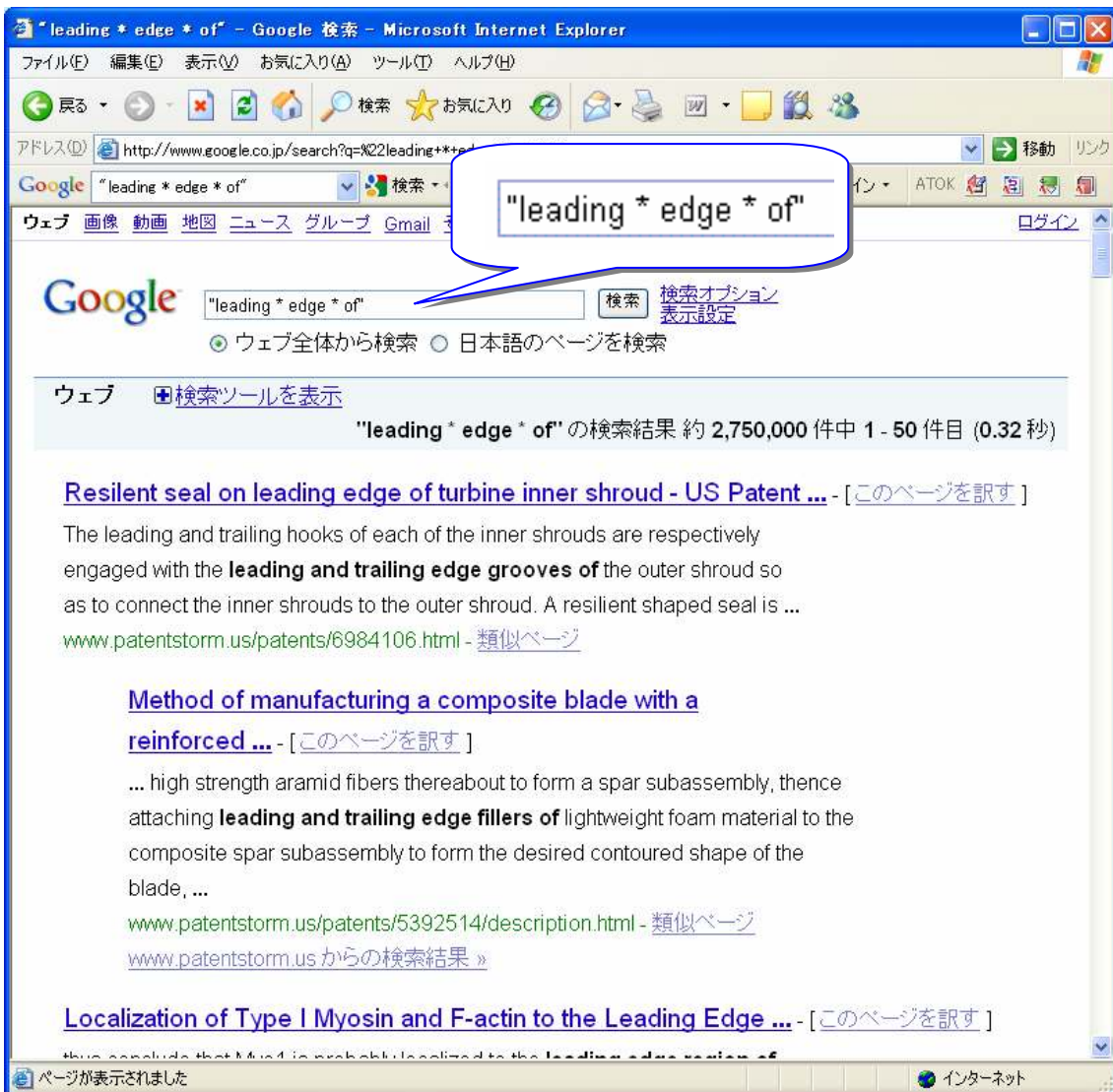


図 11 ワイルドカード検索の結果

#### 4. 詳細検索の説明

ツールバーの「右クリックでGoogle！」または、右クリックのメニューの「Google 詳細検索...」をクリックすると、図 12 の画面が起動されます。

The screenshot shows a dialog box titled "右クリックでGoogle!". It has three tabs: "検索条件(D)", "初期設定(O)", and "参考情報(R)". The "検索条件(D)" tab is active. It contains several sections:

- 検索コマンド**: A grid of 10 input fields (1-10) for search commands. Field 9 has a "define:" label and a "コマンド保存" button. Field 10 has the text "なし" and a "0" value.
- 検索記号**: Radio buttons for "1. AND" (selected), "2. フレーズ", and "3. ワイルドカード". A "1" value is shown in a box.
- 検索分野**: Radio buttons for "1. ウェブ" (selected), "2. 画像", "3. 特許", and "4. 論文". A "1" value is shown in a box.
- 追加フレーズ**: A text input field (currently empty) and radio buttons for "1. 含む", "2. 除く", and "3. 無効" (selected). A "3" value is shown in a box.

At the bottom, there is a search input field and three buttons: "Google 検索", "I'm Feeling Lucky", and "キャンセル(C)".

図 12 Google 詳細検索画面

初めて「Google 詳細検索」の画面を起動した場合には、「コマンド入力」や「追加フレーズ」は図 12 のとおり空欄です。この欄には、よく使うコマンドやキーワードを記憶させておくことができます。

図 13 の画面は、すでに「①検索コマンド欄」にコマンドが入力された状態を示しています。文書中の文字が選択された状態でこの画面を起動させると、「⑤検索する文字列」の欄に、選択されている文字が自動で入力されます。

検索は、「⑤検索する文字列欄」に入力されている文字列に対して行われます。

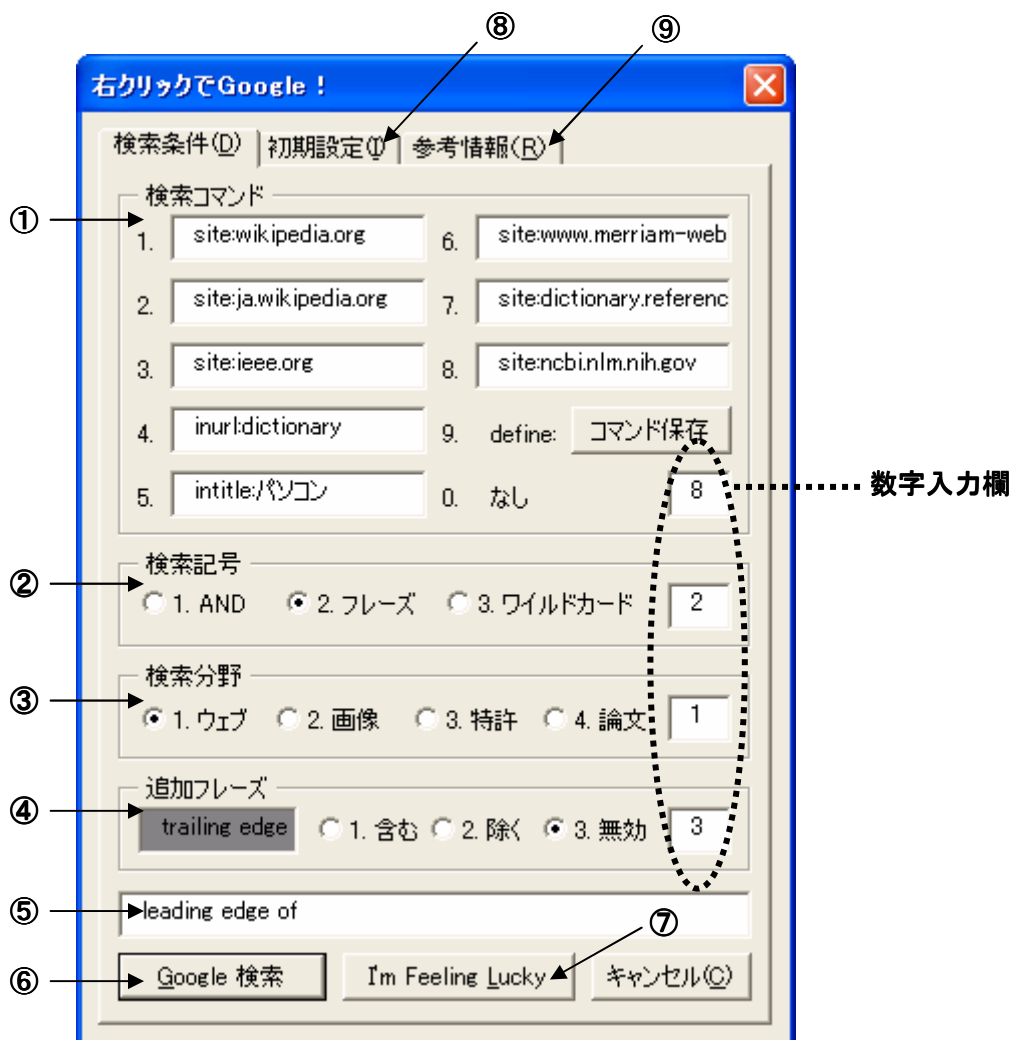



図 13 Google 詳細検索の画面

図 13 の点線で囲まれた中にある4つの「数字入力欄」には、それぞれの設定で選ぶ項目の数字を入力します。

★操作におけるヒント★

原則として、数字入力欄の数字が検索に用いられます。ただし、「③検索分野」により、用いることができない「①検索コマンド」や「②検索記号」があります。この場合には、適切な検索条件に自動で変更されます。

オプションボタン  をクリックすると、数字入力欄の数字も同時に変更されます。しかし、数字入力欄に数字を入力しても、対応するオプションボタンのオン・オフは変更されません。



### ①検索コマンド

図 14 に示すように、よく使うコマンドをあらかじめ登録しておくことができます。登録したコマンドは、次回 Google 詳細検索をする場合に表示されます。

検索コマンド	
1. site:wikipedia.org	6. site:www.merriam-web
2. site:ja.wikipedia.org	7. site:dictionary.referenc
3. site:ieee.org	8. site:ncbin.nlm.nih.gov
4. inurl:dictionary	9. define: <input type="button" value="コマンド保存"/>
5. intitle:パソコン	0. なし <input type="text" value="8"/>

図 14 「検索コマンド」の設定

コマンドの登録は、内容を入力してから、「コマンド保存」ボタンをクリックして完了します。コマンドの例は、後述する P.18 の「**5. 便利な使い方** (3) 検索コマンド例」をご覧ください。

「9. define:」を選択した場合、次に説明する「②検索記号」は、常に「1. AND」として検索されます。これは、Google の検索の仕様に準拠した措置です。

### ②検索記号

図 15 に示すように、AND 検索、フレーズ検索、およびワイルドカード検索の 3 種類から選択できます。

「該当するオプションボタンのクリック」、または「数字入力欄に該当する数値を入力」することで、検索の種類を選択することができます。

検索種類の違いは、「**3. 簡易検索の説明**」で説明したとおりです。

検索記号			
<input checked="" type="radio"/> 1. AND	<input type="radio"/> 2. フレーズ	<input type="radio"/> 3. ワイルドカード	<input type="text" value="1"/>

図 15 「検索記号」の設定

### ③検索分野

図 16 に示すとおり、Google の検索では、通常のウェブ検索のほか、画像検索、特許検索、および論文検索ができます。数字を設定すると、図 17 から図 20 に掲載した画面から検索をする場合と同様の結果が得られます。

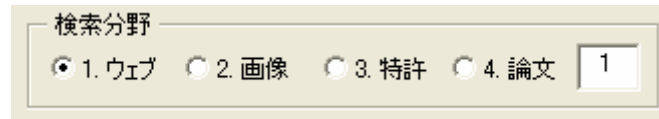


図 16 「検索分野」の設定

「3.特許」または「4.論文」を選択した場合には、「①検索コマンド」は無効（「0.なし」を選択した状態）になります。

#### ▼ウェブ検索 <http://www.google.co.jp>



ウェブ検索は、一般的な Google の検索です。

図 17 通常検索の画面

#### ▼画像検索 <http://images.google.co.jp>



入力したキーワードと関連する画像を検索します。調べる対象を、視覚で確認できるので便利です。

上記の通常検索と同様に、検索コマンドを利用して検索条件を細かく設定できます。

図 18 画像検索の画面

▼特許検索 <http://www.google.com/patents>

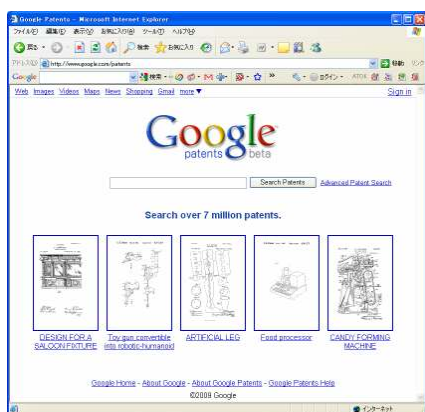


図 19 特許検索の画面

米国特許の検索ができます。

USPTO の DB (<http://patft.uspto.gov/>) の検索と違って、Google 検索のルールにおける「フレーズ検索」や「ワイルドカード検索」行えるので、細かな表現検索ができます。

USPTO の DB 検索で行える権利譲受人 (Assignee Name) や譲受人の州 (Assignee State) などの指定はできません。

検索する文字列は英語のみ有効です。日本語で検索すると、文字化けしてしまいます。

▼論文検索 <http://scholar.google.co.jp>



図 20 論文検索の画面

論文の検索ができます。

日本語・英語ともに検索が可能です。

#### ④追加フレーズ

図 21 に示すとおり、「⑤検索する文字列」以外で検索に追加するフレーズを設定します。

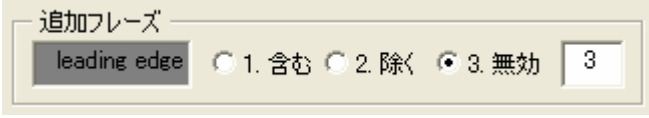


図 21 「追加フレーズ」の設定

入力された言葉は、フレーズ（" "にて囲まれた状態）として、検索条件に反映されます。

- 「1. 含む」 入力欄の着色はありません。フレーズが検索対象に追加されます。
- 「2. 除く」 入力欄がやまぶき色になり、フレーズが検索対象から除かれます。
- 「3. 無効」 入力欄が灰色になり、検索条件から除外されます。

#### 例 1

エンジンに関する用語を調べる場合

追加フレーズ： エンジン 「1. 含む」を選択

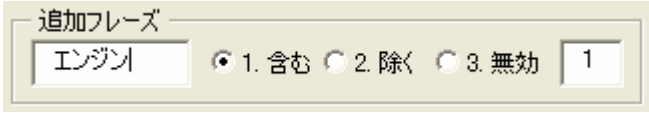


図 22 「エンジン」を検索条件に追加する設定

#### 例 2

検索結果から、「2ちゃんねる」の情報を除外する場合

追加フレーズ： site:2ch.net （検索コマンド\*を入力） 「2. 除く」を選択

※：後述する P.18 の「5. 便利な使い方（3）検索コマンド例」をご覧ください。

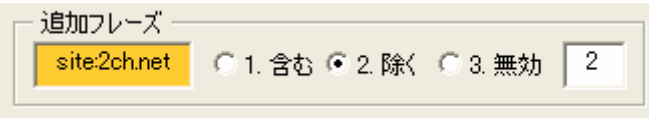


図 23 「2ちゃんねる」のサイトを検索条件から除外する設定

#### 例 3

追加フレーズを用いない場合

追加フレーズ： 任意 「3. 無効」を選択

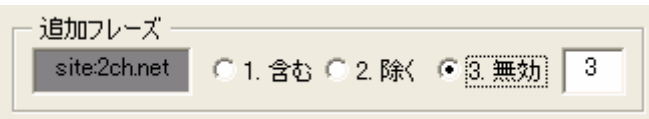


図 24 追加フレーズを用いない設定

## ⑤検索する文字列

図 25 に示した「検索する文字列」の入力欄に、日本語や英語や記号など、文字を入力します。

「検索する文字列」の入力欄

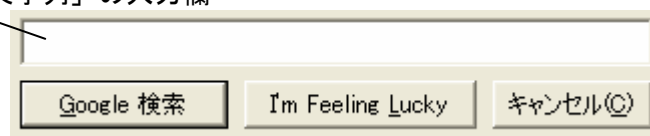


図 25 「検索する文字列」の入力欄

文書中で文字が選択された状態で「Google 詳細検索」の画面を立ち上げる場合、選択された文字が、この「検索する文字列」の欄に自動で入力されます。

文字が選択されていない状態で立ち上げた場合には、「検索する文字列」の欄は空欄です。

AND 検索を実行する場合には、半角スペースまたは全角スペースで区切られた文字列が AND 条件で検索されます。

フレーズ検索をする場合やワイルドカード検索をする場合であっても、この「検索する文字列」の欄内には、" や \* などの検索記号を入力する必要はありません。

本ソフトのワイルドカード検索では、「検索する文字列」の欄内の半角や全角のスペースで区切られた文字と文字の間に以下のようにアスタリスク ( \* ) を入れるように設定されています。

- 半角スペースで区切られた場合 ( \_ は半角スペースを示す)

injection\_valve → Google での検索条件 "injection\*\_valve"

- 全角スペースと半角スペースとの両方で区切られた場合 ( \_\_ は全角スペースを示す)  
全角・半角スペースのそれぞれに一つずつアスタリスクが挿入されます。

injection\_\_valve → Google での検索条件 "injection\_ \*\_valve"

## ⑥Google 検索ボタン

インターネットのサイトで「Google 検索」ボタンをクリックすると同じ動作をします。

## ⑦I'm Feeling Lucky ボタン

インターネットのサイトで「I'm Feeling Lucky」ボタンをクリックすると同じ動作をします。

## ⑧初期設定

画面の上方にある「初期設定 (I)」をクリックすると、図 26 の画面が表示されます。

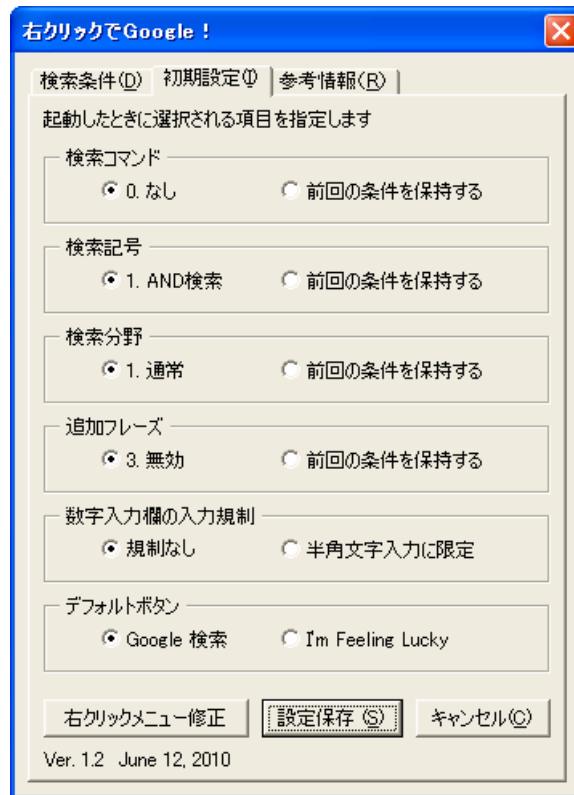


図 26 初期設定画面

初めてこの画面を表示した場合、図 26 の設定となっています。お好みの設定を選択した後に「設定保存」ボタンをクリックすると、次回以降、その設定で「Google 詳細検索」が起動されます。

設定項目は、検索条件の 4 つ（「検索コマンド」、「検索記号」、「検索分野」、「追加フレーズ」）と、操作条件の 2 つ（「数字入力欄の入力規制」、「デフォルトボタン」）です。

### ▼操作条件の説明

#### (1) 「数字入力欄の入力規制」

「数字入力欄」(P.8 図 13 参照)に入力できる文字種類を規制をするか否かを設定できます。

「半角文字入力に限定」した場合、「数字入力欄」にカーソルを移動した場合に、日本語変換ソフト (IME や A T O K) の入力モードが「半角英数入力モード」に一時的に切り替わります。

#### (2) 「デフォルトボタン」

「Google 詳細検索」の「検索条件 (D)」の画面 (P.8 図 13 参照) で、「Enter キー」を押したときに操作されるボタンを設定します。「Google 検索」と「I'm Feeling Lucky」とで選択できます。



### ▼右クリックメニューの表示修正

「右クリックで Google !」を古いバージョンから新しいバージョンにする場合、右クリックメニューの登録に失敗して、図 27 のとおり、同じメニューが散在することがあります。

この場合に、右クリックメニュー修正 を数回クリックして、正常な表示に戻すことができます。

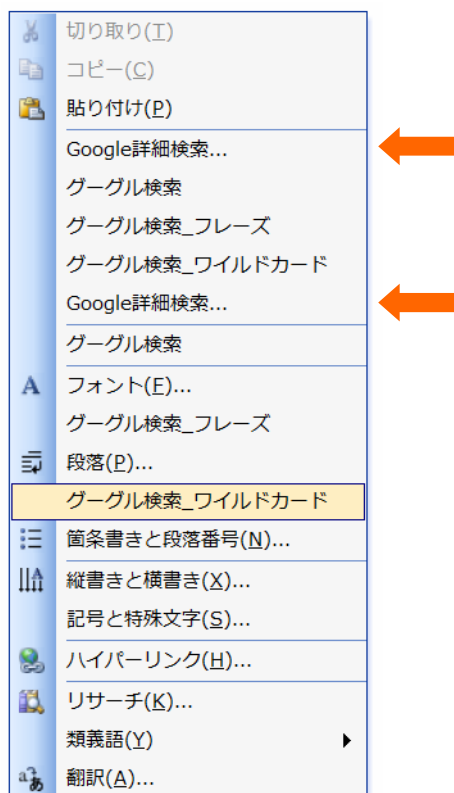


図 27

## ⑨参考情報

画面の上方にある「参考情報 (R)」をクリックすると、図 28 の画面が表示されます。

この「右クリックで Google！」を活用するにあたり有益だと思われる書籍やインターネットサイトへのリンクをまとめました。

「GO!!」ボタンをクリックすると、インターネットブラウザが起動して、対象のサイトが表示されます。

本ソフトをより有効に活用するために、ご覧ください。

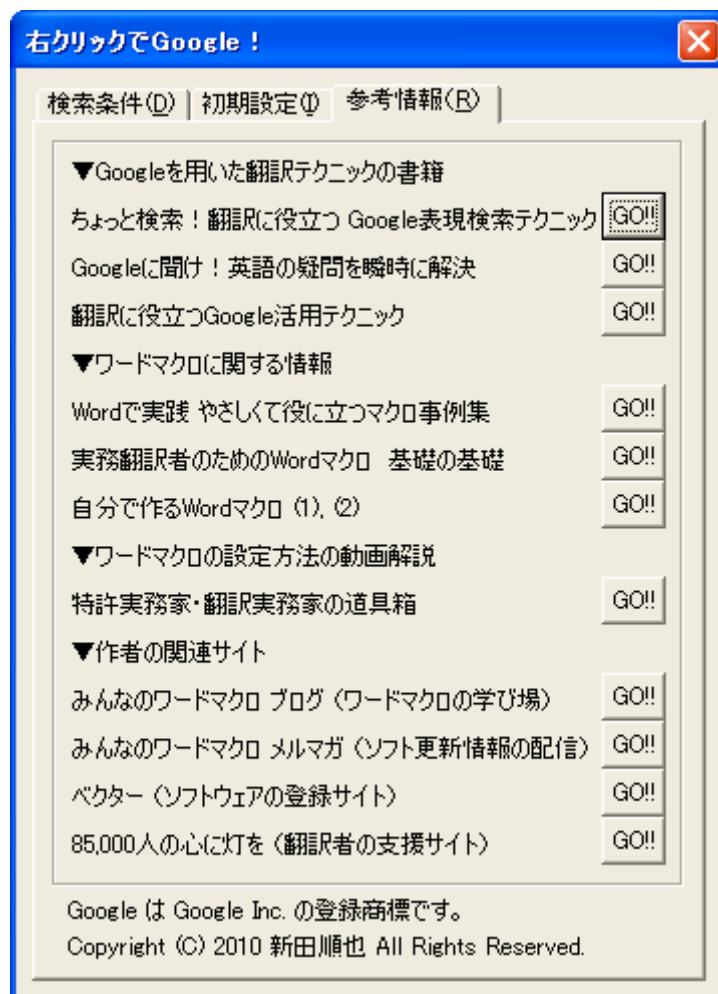


図 28 参考情報の表示

## 5. 便利な使い方

(1) 4つのプログラムの実行をキーボードのショートカットに登録する

プログラムの実行をキーボードのショートカットに登録すると便利です。

対応するプログラム文（マクロ）の名称を表 2 に示しました。

種類	プログラム名称	プログラム文の名称
(1) 簡易検索	「Google検索」	vct_Google検索
	「Google検索_フレーズ」	vct_Google検索_フレーズ
	「Google検索_ワイルドカード」	vct_Google検索_ワイルドカード
(2) 詳細検索	「Google 詳細検索」	vct_Google_詳細検索

表 2 「右クリックで Google !」のプログラム文の名称一覧

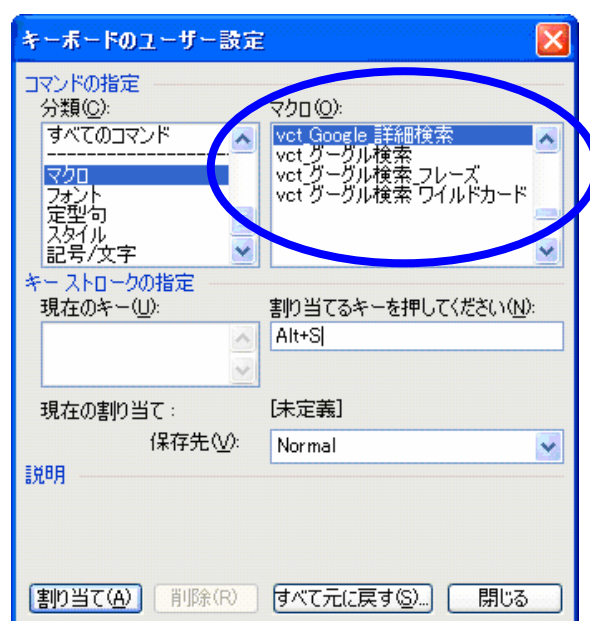


図 29 ショートカットへの登録画面

登録方法は、弁理士の畠山先生の「特許実務家・翻訳実務家の工具箱」のホームページに掲載されている動画説明がわかりやすいと思います。上記図 29 もご参照ください。

「特許実務家・翻訳実務家の工具箱」のショートカットキーへの登録方法

[http://www6.plala.or.jp/Mt\\_Hatake/WordMacro/WordMacroAllocation.html#ショートカットキー](http://www6.plala.or.jp/Mt_Hatake/WordMacro/WordMacroAllocation.html#ショートカットキー)

また、書籍では、「Word で実践 やさしくて役に立つ『マクロ』事例集 2003/2002 対応 西上原 裕明著」や「自分で作る Word マクロ(1) 水野 麻子著」でも説明されています。

上記の書籍やホームページへは、P.15 図 28 の「参考情報 (R)」のページからアクセスできます。

(2) Google 詳細検索の画面で入力カーソルの移動を「タブ」キーで実行する

タブの移動順序は、図 30 に示すとおりです。

検索する文字列 → 検索コマンド → 検索記号 → 検索分野 → 追加フレーズ

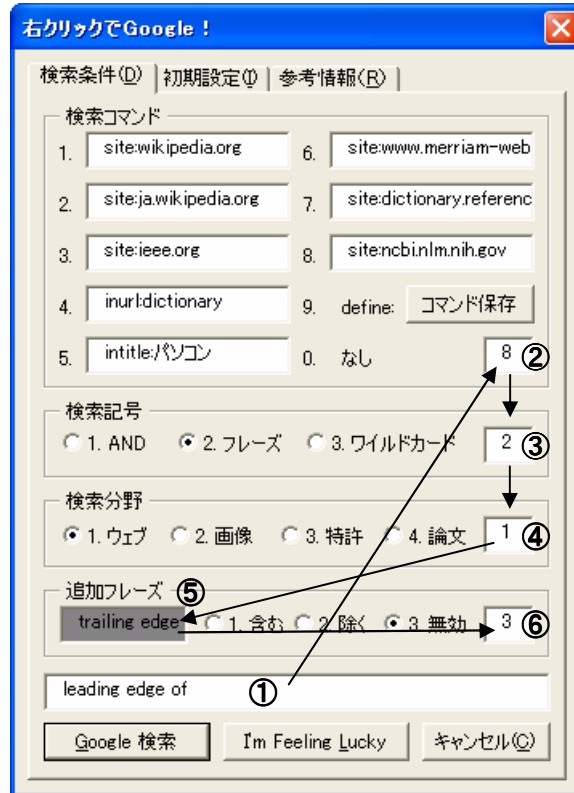


図 30 タブ移動の順序

### (3) 検索コマンド例

詳細は、「翻訳に役立つ Google 表現検索テクニック 安藤進著」をご覧ください。

- site: 指定したサイト内に限定した検索ができます。
- define: 用語の定義を探します。
- inurl: URL 内の任意の文字列を検索対象に指定します。
- intitle: タイトル（ブラウザのタイトルバーに記載される文字）を検索対象に指定します。

内容	コマンド
ウィキペディア（全ての言語）	site:wikipedia.org
ウィキペディア（英語）	site:en.wikipedia.org
ウィキペディア（日本語）	site:ja.wikipedia.org
Webster	site:merriam-webster.com
英英辞書（Ask.com）	site:dictionary.reference.com
類義語辞書（Ask.com）	site:thesaurus.reference.com
日本政府関係機関のサイト	site:go.jp
アメリカ政府関係機関のサイト	site:gov
自動車の辞書サイト	site:motorera.com/dictionary/
CNN のサイト	site:cnn.com
電気電子学会のサイト	site:ieee.org
NCBI が提供する医学文献 DB サイト（英語）	site:ncbi.nlm.nih.gov
パソコンをタイトルに含むサイト	intitle:パソコン
辞書サイト	inurl:dictionary
用語集サイト	inurl:glossary
よくある質問サイト	inurl:faq
ヘルプサイト	inurl:help

表 3 検索コマンド例

### (4) インターネット辞書を活用する

検索コマンドに辞書サイトを登録して使う場合には、「I'm Feeling Lucky」をクリックしてもよいかもしれません。運がよいと、検索コマンドで指定した辞書内での検索結果が表示されます。

また、「詳細検索」の実行をキーボードのショートカットに登録して、かつ「デフォルトボタン」を「I'm Feeling Lucky」に設定すれば、キーボードの操作だけで「I'm Feeling Lucky」を実行できます。

## 6. その他の関連情報

### ▼作者の関連サイト

- ・ みんなのワードマクロ ブログ

<http://ameblo.jp/gidgeerock/>

ワードマクロに関する情報（マクロテンプレート、プログラムのコードと解説、書籍紹介、ウェブサイト紹介など）を公開しています。

- ・ 85,000人の心に灯を

<http://www.happyfreelancers.jp/>

特許翻訳者の水野麻子氏による特許翻訳者支援サイトです。運営スタッフとして参加しています。特許翻訳に役立つパソコンの使い方、辞書の使い方など役立つ情報を公開しています。

### ▼メルマガ

【みんなのワードマクロ】メルマガ

<http://www.mag2.com/m/0001007563.html>

マクロテンプレートの更新情報や上記ブログの内容を月に1回発信します。

この「右クリックで Google！」に関するバグの修正や更新があった場合には、このメルマガを通じてご連絡いたしますので、必要な方はご登録ください。

### ▼参考書籍

#### ①Google 検索に関する書籍

- ・ ちょっと検索！翻訳に役立つ Google 表現検索テクニック (安藤 進 著)
- ・ Google に聞け！英語の疑問を瞬時に解決 (安藤 進 著)
- ・ 翻訳に役立つ Google 活用テクニック (安藤 進 著)

#### ②ワードマクロに関する書籍

- ・ Word で実践 やさしくて役に立つマクロ事例集 (西上原 裕明 著)
- ・ 実務翻訳者のための Word マクロ 基礎の基礎 (水野 麻子 著)
- ・ 自分で作る Word マクロ (1), (2) (水野 麻子 著)

### ▼情報記録用のファイル

ユーザーテンプレートフォルダ (Templates) に、フォルダ (フォルダ名 : みんなのワードマクロ) を作成します。そして、その中に「右クリックで Google！」用の.ini ファイル (ファイル名 : vct\_googlesearch.ini) を作成します。

この.ini ファイルに、本ソフトの設定情報を記録しています。

### ▼「右クリックで Google！」使用上の注意

プログラムの作成と動作確認は万全を尽くしておりますが、本ソフトにより引き起こされたいかなる事態へも責任は負いかねますので、ご了承ください。



#### ▼Google について

Google は Google Inc.の登録商標です。

本マニュアルに掲載されているヒット件数は 2009 年 7 月現在のものです。

#### ▼マニュアル作成日時

Ver. 1.00            2010年02月01日

Ver. 1.10            2010年04月08日    (Windows 7 対応版。ini.ファイル保存先の変更)

Ver. 1.20            2010年06月12日    (メニュー表示の修正、自動インストーラー付加)

#### ▼動作確認をしたシステム

Windows Xp + Word 2003

Windows 7 + Word 2003

#### ▼作者連絡先

新田順也    (wordvba55@gmail.com)

#### ▼著作権について

「右クリックで Google!」のユーザーズ・マニュアルおよびソフトウェアの著作権は、作者である新田順也が所有しています。